



めざせ！ワンハート

みなさまへ

気温の寒暖差が大きい日々が続いておりますが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。市内の多くの協議体では、協議体の周知や新たなメンバー集め、理解者を増やすことなどを目的に勉強会や座談会を開催しています。今回の通信では、勉強会や座談会に至ったプロセスを紹介しています。ぜひ、参考にしてみてください。勉強会は繰り返し地域に働きかけることが大切です。7月は協議体住民メンバー向け勉強会も実施します。ぜひ、この機会に生活支援体制整備事業の目的を再確認し、今後の活動に活かしていきましょう。



第 1 層協議体事業推進会議 「助け合い体験ゲーム」を行いました



「助け合い体験ゲーム」とは

助け合い体験ゲームは、ご近所での助け合いをゲーム感覚で体験することで、助け合いのうれしさ、お互いさまの気持ちで取り組むことを実感していただけるカードゲームです。このゲームは、シンプルなルールで様々な人が参加可能です。「助けて」と言葉にすることの大切さや難しさ、助け合える喜びなどをみんなで一緒に体験できます。

さわやか福祉財団 作成

- 【目的】新年度にあたり、あんしんセンターの職員同士の相互理解を深めるとともに、ゲームを通じて助け合いの相互性や関係性づくりを模擬的に体験する。
- 【経緯】地域における助け合い活動の具体例や相互理解を深め、今後の活動創出に向けた推進力を強化するため、さわやか福祉財団の「助け合い体験ゲーム」を事業推進会議にて体験しました。
- 【今後】「助け合い体験ゲーム」は、地域の協議体やサロンなどでもご活用いただけます。体験を希望される方は、あんしんセンターや長寿社会課へお気軽にお問い合わせください。

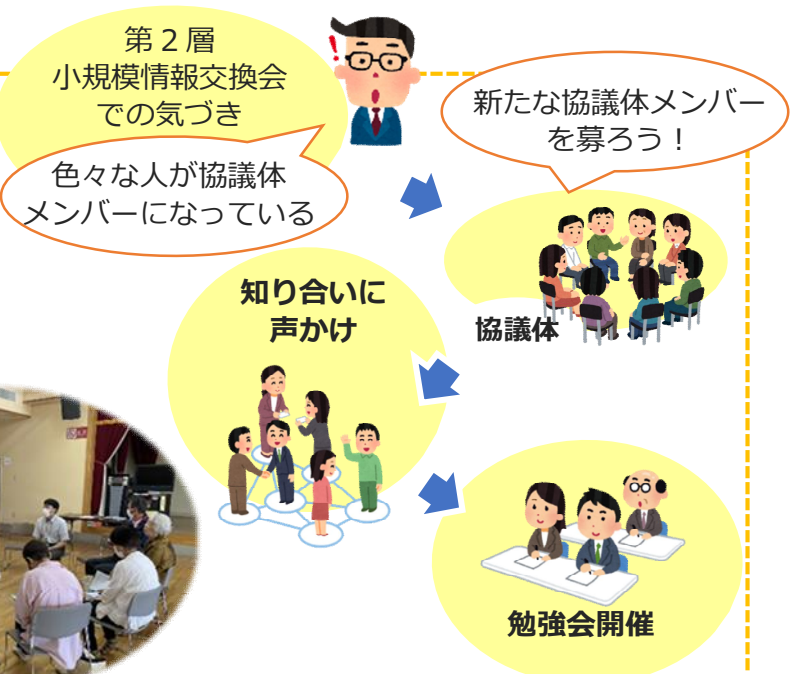
第 1 層生活支援コーディネーターよりお願い



生活支援コーディネーター通信は、市内外の協議体の取り組みや様々な助け合い活動を紹介したいと思っております。市内の活動で掲載して欲しい活動があればコーディネーターまでご連絡ください。その他、ご意見、ご感想もお寄せください。お待ちしております。また、**「新しく支え合い活動を立ち上げたい」**、**「既存の活動を今後どうしていけばよいのか困っている」** そうしたみなさんからの相談も第 1 層生活支援コーディネーターまでお気軽にお声がけください。

南八幡地区

地域住民向け勉強会



【目的】 新たな協議体メンバーや協力者を募る。
【経緯】 市内の他の協議体に多様なメンバーが参加している事例を知り、南八幡地区協議体においても、新たなメンバーを募ることを目的に勉強会を開催することとなりました。元民生委員や元区長、現役の民生委員など、協議体に興味を持っていただけそうな方へ直接声かけを行いました。また、区長会を通じて、各区長への周知も行いました。
【様子】 当日は11名の方が参加され、第1層SCによる事業説明の後、2つのグループに分かれて意見交換会を実施しました。
【今後】 アンケートからは「協議体に参加してみたい」という前向きな声も聞かれ、今後の新たなメンバー獲得につながる期待が持てる結果となりました。

大類地区

地域住民向け勉強会



【目的】 協議体の周知とメンバーの増員を図る。
【経緯】 大類協議体では、メンバーが減少している現状を踏まえ、増員と協議体の周知を目的とした勉強会を開催することとなりました。区長や元民生委員、元区長、サロン関係者など、町内で声を掛けたい方々に向けて、協議体の住民メンバーがチラシを手配りました。また、多くの方が参加できるよう、開催日は平日の夕方に設定しました。
【様子】 当日は区長をはじめ、30名ほどの方に参加いただきました。あわせて、第2層協議体メンバーや、住民主体の活動に参加していただけそうな方を発掘できるよう、参加意向に関するアンケートも実施しました。
【今後】 アンケートでは、協議体に興味を持ったという声や、参加を希望する意見もありました。実際に「参加したい」という回答が7件あったため、今後は協議体メンバーになっていただけるよう、声かけを行っていきます。

**お互いさまで
支えあう
地域づくり**
協議体説明会
主催：大類地区協議体

高齢者がいつまでも安心して暮らしていただくため、大類地区でも「大衆声かけ隊」の活動や地域の見守り活動などに取り組んでいます。もっともっと活動を広げていきたいねと、説明会を開催することになりました。協議体の活動は、いろんな人の経験や得意なことを、支援を必要とする人につなげるしくみをつくることです。地域の発展のきっかけや、こうしてはじめる方が、少しくらいなら誰でもできるかな、と思う方、ご参加お待ちしております。

内容 地域の支え合いを広げよう～協議体とは～
講師 目崎智恵子さん
(高松市第1民生委員協議会コーディネーター)

日時 5/19(水)
午後6:30～7:30
申し込み不要

場所 桑崎町第一公民館(湯沢地区)
桑崎町桑崎1-4番地
対象 大類地区に住む方どなたでも
(申し込み不要)

※ご参加いただける場合は、お電話のうえ、5月11日(水)までに、協議体の事務局(大類地区協議体事務局)にお申し込みください。

新町地区

民生委員向け勉強会

協議体メンバーが各グループに入り振り返りと情報交換をしました。



協議体住民メンバーが減ってしまった

民生委員の定例会後に周知しよう

協議体と民生委員の活動内容が似ている

協議体



生活支援の必要性について知ってもらい民生委員と少しずつより連携していこう！

勉強会開催

協議体



【目的】第2層協議体メンバーの増員と周知活動。

【経緯】新町協議体では、協議体と民生委員の活動内容に連動する部分が多いことから、民生委員の方々に協議体を知ってもらうための勉強会に向けて検討を重ねてきました。今回は、民生委員の定例会後の時間を活用させていただき、勉強会を開催しました。

【様子】当日は、第1層SCから生活支援体制整備事業についての説明を行った後、グループに分かれ、協議体メンバーが進行しながら、説明の振り返りを行いました。

【今後】今後は、「新町第3区支援の輪」の話や「助け合い体験ゲーム」などを行い、民生委員と協議体の連携をより進めていく予定です。

吉井地区

地域住民との交流会

地域のニーズ把握協議体活動に興味もってほしい

まずは、協議体を周知しよう！

協議体

協議体メンバーになりたい人へ声を掛けてみよう！

勉強会開催

協議体



【目的】地域の方に支え合いの大切さを知ってもらう。

【経緯】吉井協議体では、地域のニーズ把握や協議体の活動に興味を持ってもらうためには、まず周知が必要であると考え、メンバーや担い手の発掘につながるような交流会を開催することとなりました。

【様子】当日は吉井西コミュニティセンターにて、協議体メンバーを含め20名ほどの方が参加されました。長寿社会課の事業担当者から生活支援体制整備事業の説明を行った後、あんしんセンターより吉井協議体の取り組みについて紹介がありました。その後、2つのグループに分かれ、「地域の困りごとを知る」をテーマに住民とメンバーで情報交換を行いました。

【今後】交流会後のアンケートで「協議体に参加してみたい」と回答のあった方へ個別に連絡を取り、6月の協議体へ住民メンバーが見学に誘うこととなりました。また、夏頃には別の地域で交流会を実施する予定です。

第2層協議体住民メンバー向け勉強会を開催します

生活支援体制整備事業が始まり、12年目を迎えました。改めて既存の協議体メンバーも新たな協議体メンバーも事業の基本理念や意義について再確認し、今後の協議体活動に活かしていきましょう！

目的：第2層協議体の住民メンバーが勉強会を通じて、事業の基本理念や活動の意義について共通の認識を持つとともに、これまでの活動を振りかえる契機とする。また、今後の活動への意欲向上と参考事例の獲得を図り、全員が同じ立ち位置から地域の支え合い活動をさらに活発なものにする。

内容：高崎市における支え合いの仕組みづくり・第2層協議体の活動紹介

日時：令和8年7月16日(木)

会場：高崎市総合保健センター

3階 第4会議室
(高崎市高松町5-28)

午前の部 10:00～12:00

午後の部 13:30～15:30

日時：令和8年7月22日(水)

会場：榛名公民館

榛名文化会館(エコール)
(高崎市上里見町1072-1)

午前の部 10:00～12:00

午後の部 13:30～15:30

4・5月の第1層協議体の話し合いの内容

4月

<住民企画会議>

- ① 令和8年度事業について
 - ・令和7年度活動報告
 - ・数値結果だけでなくその後のアプローチについても考える
- ② 令和8年度の方向性
 - ・目標とゴールの設定→検証
 - ・関わる人を増やす
 - ・第2層協議体が動きやすい体制づくり
 - ・多様な活動や資源との連携について情報整理が必要

<事業推進会議>

- 【勉強会】
- ・長寿社会課より生活支援体制整備事業について説明
- ・第1層SCより市内の事例について説明

5月

<住民企画会議>

- ① 第2層協議体住民メンバー勉強会について
- ② 第1層協議体の課題
 - ・情報共有→第2層協議体のバックアップにつながりにくい
 - ・活動の成果だけの共有で次のステップにつながない→具体的な活動につないでいく
⇒次回は課題を見つけるグループワークを実施
⇒第1層協議体の在り方を検討

<事業推進会議>

- 【グループワーク】
- ・令和8年度の事業目標設定
- ・助け合い体験ゲーム

発行元：高崎市第1層生活支援コーディネーター
連絡先：027-321-1319 (高崎市長寿社会課)

高崎市 HP「お互い様で支え合う地域づくり(生活支援体制整備事業)」
<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2019011800019/>

